子供CSだより

Connect Special news（VOL.10）

令和7年3月7日（金）

熊野第一小学校5・6年生 CS委員会　発行

〖ビオトープについて京面さんとお話〗

3年生は、総合的な学習の時間で、熊野第一小学校の自慢について調べました。そこで多くの児童が、「ビオトープを作った人が、どんな経緯や役割、思いで作ったのかを調べたい！」という好奇心を高め、調査をしました。その調査活動を通して、本校の学校運営協議会委員である京面さんがビオトープをつくった方だとわかり、3年生のインタビューに応じていただいたそうです。京面さんのお話の中で、現在の経年劣化にともなうビオトープの現状が気になるという話があり、1月23日(木)に3年生と一緒にビオトープの補修工事を行ったそうです。

3年生の好奇心・意欲から生まれた地域の方との関わりは素晴らしいなと感じました。熊一小と地域の関わりがもっとできればいいなと思います！

〖昔遊びを通しての交流！一年生の喜ぶ姿〗

1年生は、生活科「むかしからつたわるあそびをたのしもう」の勉強で、昔遊びについてよく知っている地域の方々と一緒に、9つの昔遊びを楽しみました。竹とんぼ、福笑い、ゴムとび、あやとり、かんポックリ、お手玉、こま、はねつき、けん玉の9つの遊びの中で、遊びの由来やコツを教えていただきながら、一緒に楽しんだそうです。それぞれの遊びに地域の方が2～3人ついてくださり、上手になるコツや遊び方をたくさん教えていただきました。

1年生は、「初めてやった遊びもあって楽しかった！」「コツを教えてもらってできるようになった！」など、地域の方との交流を通して昔遊びを楽しんでいたそうです。地域の方も「にこにこ笑い、たのしむ様子をたくさん見られて、一緒にできて楽しかったです。」と言ってくださいました。

担当:(CS委員会副委員長　6年　小島優花)